

I 環境対策の推進

1. 地球温暖化対策関係

【249, 166(233, 461)百万円】(復興庁計上分含む)

対策のポイント

地球温暖化対策の推進のため、農林水産業・食品産業における排出削減対策や森林等吸収源対策の着実な推進に加え、農山漁村における再生可能エネルギーの導入等を促進します。

<背景/課題>

- ・温室効果ガスの大気中濃度を自然の生態系や人類に悪影響を及ぼさない水準で安定化させるという気候変動枠組条約の目標を踏まえ、農林水産分野においても地球温暖化対策を推進する必要。

政策目標

農林水産業・食品産業における地球温暖化対策のさらなる推進

<主な内容>

I. 地球温暖化防止策

1. 農林水産業・食品産業における排出削減対策

(1) 農業分野における温室効果ガス排出削減事業

他分野で製品化・実用化されている省エネ・省資源技術の農業転用について、公的農業研究機関と民間企業等との共同検証等を支援します。

【生産環境総合対策事業のうち温暖化対策貢献技術支援事業 88(0)百万円の内数】

(2) 水産分野における温室効果ガス排出削減対策

漁港のエコ化を推進するため、漁港に立地する水産関係施設や既存の風力発電施設及び太陽光発電施設等を対象とした現地調査等を通じて、発電施設の漁港への設置に伴う塩害・鳥害対策、漁港内での発電と電力消費の効果的な組み合わせの検討手法、再生可能エネルギー導入の採算性検討手法等について解明します。

【漁港のエコ化推進事業 50(59)百万円】

(3) 食品産業における温室効果ガス排出削減対策

高付加価値の国産肥飼料化やバイオガス化等の新たな食品リサイクルシステムの構築や食品廃棄物等の発生抑制を図るとともに、民間提案を活かした改善の取組等による地球温暖化・省エネルギー対策の促進を支援します。

【食品産業環境対策推進事業 106(0)百万円】

2. 森林等吸収源対策

(1) 森林吸収源対策の着実な推進

集約化を進め、間伐やこれと一体となった丈夫で簡易な路網の整備等を推進します。また、過密化等により国土保全機能が低下した森林の整備を強化し、山地の防災力を向上させます。

【森林整備事業・治山事業(公共) 179, 642(174, 819)百万円】

(2) 土壌が有する地球温暖化防止機能の活用

① 農地土壌における炭素貯留量等を算定するための基礎調査の実施

農地からの温室効果ガスの排出・吸収量の国連への報告に必要な農地土壌中の炭素貯留量等のデータを収集する農地管理実態調査及び排出削減のための農地管理技術の検証を実施します。

【農地土壌温室効果ガス排出量算定基礎調査事業 124(0)百万円】

② 環境保全型農業直接支援対策

農業者等が、化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減する取組とセットで、地球温暖化防止等に効果の高い営農活動に取り組む場合に支援を実施します。

【環境保全型農業直接支援対策 2,644(2,644)百万円】

3. 再生可能エネルギー対策

(1) 農山漁村再生可能エネルギー導入等促進対策

農林漁業者等が主導して行う農山漁村の資源を活用した再生可能エネルギー発電事業の取組について、事業構想から運転開始に至るまで必要となる様々な手続や取組を総合的に支援するとともに、小水力等発電施設の整備に係る概略設計、各種法令に基づく協議等の取組等を支援します。

【農山漁村再生可能エネルギー導入等促進対策 1,175(692)百万円】

(2) バイオマス産業を軸としたまちづくり・むらづくりへの支援

バイオマス産業都市を目指す地域による計画づくり及び計画に位置づけられたプロジェクトの推進に必要な施設整備等を支援します。

【地域バイオマス産業化推進事業 1,280(0)百万円】

II. 地球温暖化適応策

1. 農林水産分野における温暖化適応技術の開発

地球温暖化が我が国の農林水産業に与える影響を評価し、温暖化の進行に適応した農作物の栽培管理技術や高温耐性品種、家畜の暑熱対策技術の開発等を行います。

【気候変動に対応した循環型食料生産等の確立のための技術開発 1,262(1,282)百万円の内数】

2. 温暖化適応技術の導入・普及の推進

地球温暖化による農作物の高温障害等について、地域で特に問題になっている課題を解決するため、都道府県等が連携した適応技術の共同検証を支援します。

【生産環境総合対策事業のうち温暖化対策貢献技術支援事業 88(0)百万円の内数】

3. 水産分野の地球温暖化適応策

地球温暖化による養殖業に対する悪影響を防止するため、高水温耐性等を有する養殖品種の評価・選抜等を行う。

【地球温暖化対策推進費のうち地球温暖化による沿岸漁場環境への影響評価・適応技術の開発 52(66)百万円の内数】

III. 地球温暖化対策に関する国際協力

途上国の森林減少・劣化に由来する二酸化炭素の排出の削減に向け、森林技術の研究・普及を実施するなど国際的な森林減少対策に対応した国内体制を整備します。

【REDD推進体制緊急整備事業 154(176)百万円】

(連絡先：大臣官房環境政策課地球環境対策室 03-6744-2016)

農林水産業・食品産業における地球温暖化対策の加速化

地球温暖化対策の推進のため、農林水産業・食品産業における排出削減対策や森林等吸収源対策の着実な推進に加え、農山漁村における再生可能エネルギーの導入等を促進します。

【249, 166(233, 461)百万円】(復興庁計上分含む)

I 地球温暖化防止策

1. 農林水産業・食品産業における排出削減対策

(1) 農業分野における温室効果ガス排出削減対策

他分野で製品化・実用化されている省エネ・省資源技術の農業転用に
ついて、公的農業研究機関と民間企業等との共同検証等を支援します。
[生産環境総合対策事業のうち温暖化対策貢献技術支援事業](#) 88(0)百万円の内数



省エネ・省資源技術
の農業転用を検証

(2) 水産分野における温室効果ガス排出削減対策

漁港のエコ化を推進するため、水産関係施設や既存風力発電施設
等への現地調査を通じて、再生可能エネルギー導入の採算性検討手
法等について解明します。

[漁港のエコ化推進事業](#) 50(59)百万円



漁港への再生可能エネルギー
導入について調査

(3) 食品産業における温室効果ガス排出削減対策

高付加価値の国産肥飼料化やバイオガス化等の新たな食品リサイ
クルシステムの構築や食品廃棄物等の発生抑制を図るとともに、
民間提案を活かした改善の取組等による地球温暖化・省エネル
ギー対策の促進を支援します。

[食品産業環境対策推進事業](#) 106(0)百万円



食品廃棄物の肥飼料化
やバイオガス化を推進

2. 森林等吸収源対策

(1) 森林吸収源対策の着実な推進

集約化を進め、間伐やこれと一体となった丈夫で簡易な路網の
整備等を推進します。

[森林整備事業・治山事業\(公共\)](#) 179,642(174,819)百万円



間伐などの森林整備の推進

(2) 土壌が有する地球温暖化防止機能の活用

農地土壌中の炭素貯留量等のデータを収集する農地管理実態調
査を実施するとともに、化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上
低減する取組とセットで、地球温暖化防止等に効果の高い営農活
動に取り組む場合に支援を実施します。

[農地土壌温室効果ガス排出量算定基礎調査事業](#) 124(0)百万円

[環境保全型農業直接支援対策](#) 2,644(2,644)百万円



農地土壌炭素貯留調査

3. 再生可能エネルギー対策

農林漁業者等が主導して行う農山漁村の資源を活用した再生可能エネルギー発電事業の取
組について、事業構想から運転開始に至るまで必要となる様々な手続や取組を総合的に支援
するとともに、小水力等発電施設の整備に係る概略設計、各種法令に基づく協議等の取組等
を支援します。

[農山漁村再生可能エネルギー導入等促進対策](#) 1,175(692)百万円

II 地球温暖化適応策

温暖化の進行に適応した生産安定技術の開発及び高温に適応する品種の開発等を実施します。

III 地球温暖化対策に関する国際協力

途上国の森林減少・劣化に由来する二酸化炭素の排出の削減に向け、森林技術の研修・普及
を実施するなど国際的な森林減少対策に対応した体制整備の推進等を実施します。